

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム とき

目標達成計画

作成日：令和 4 年 3 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10)	健康を維持できるように、施設内でできることを模索してみたいかがでしょうか。	・体操、歩行訓練 ・手と足を使ったレクリエーション(ボールレク)	・タオルを使用し背中や足などを動かす ・毎日、昼食前に取り組み参加されたスタンプを押す ・スタンプがたまったら商品と交換する	3ヶ月
2	43 (16)	今でも十分にできていますが、トイレ誘導にもう一工夫凝らしてみたいかがでしょうか。	トイレに、トイレの神様のポスターを貼りトイレが楽しい所だと意識づける	・スタンプがたまったら商品と交換するトイレに行くとは言わず、神様が待ってますよと声掛けをする	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。